

みんなで
つくろう!

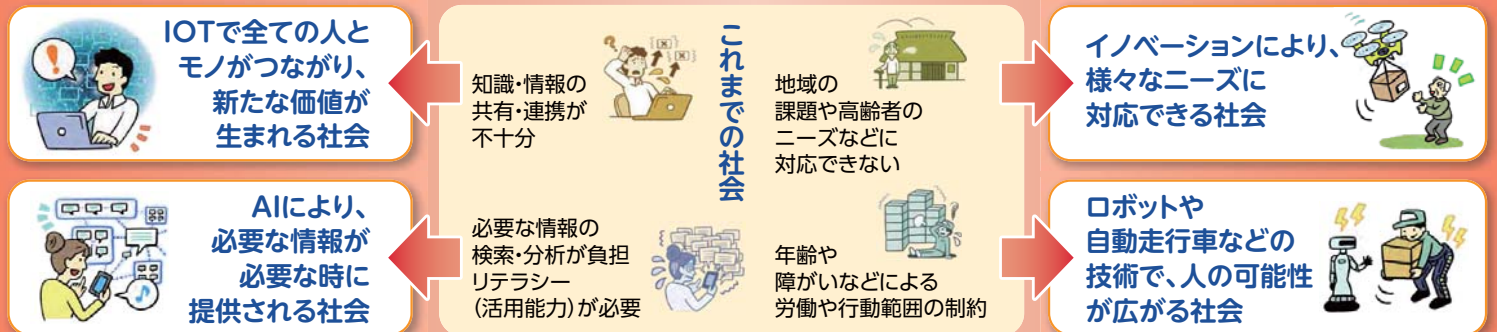
とつとりの“学び”

— 令和3年度 全国学力・学習状況調査から <対象：小学校6年生> — 小学校保護者用

すこやかな鳥取の子どもたちの育ちと学びを学校と共に

このリーフレットは、令和3年度全国学力・学習状況調査結果の分析をもとに、鳥取県の子どもたちの学ぶ力をさらに伸ばし、夢や目標に向かって進んでいくため、また、子どもたちのすこやかな成長のために大切と思われる内容をまとめたものです。

子どもたちが生きる未来(Society 5.0の社会)は、これまでの社会と大きく変わっていきます



社会の変化と共に「今、求められる学力」が変わってきています!

全国学力・学習状況調査の問題をみてみましょう

「今、求められる学力」とは

知識を関連付けて深く理解する力

問題を見いだして解決策を考える力

情報を精査して考えを形成する力

思いや考えを基に創造する力

等

国語の問題

○六十文字以上、百字以内で書くこと。

○「西田さんの話」から言葉や文を取り上げて書くこと。

○「そうじ担当の人などがたづねればよい」という考えに反対する意見と、その理由を書くこと。

〈条件〉

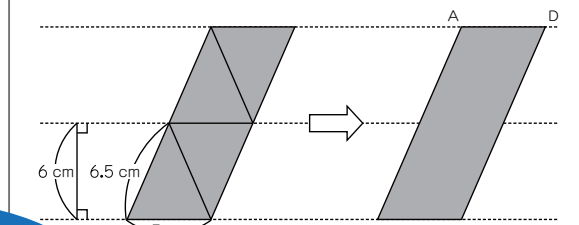
(問) 目的に応じて、自分の考えが伝わるように、条件に合わせて書きましょう。

全国学力・学習状況調査

学習指導要領に基づき、「今、求められる学力」を測る問題として出題されました

算数の問題

(問) 平行四辺形の面積の公式を使って、平行四辺形ABCDの面積を求めます。辺BCを底辺としたときの面積の求め方を、式や言葉を使って書きましょう。



「知識の丸暗記」では対応できない

目的や意図に応じて、理由を明確にしなが、自分の考えが伝わるように、書き方を工夫する力が問われています

知識の習得だけでなく、その知識を活用できるかどうか大切です

面積の求め方と答えを説明する力が問われています

鳥取県の小学校の平均正答率を全国の平均正答率と比べると国語は同等、算数は下回りました。

国語

全国 64.7
鳥取県 64

同等

算数

全国 70.2
鳥取県 69

下回る

鳥取県の児童は、習得した知識を活用して回答する問題に課題がみられました。今後、どのような取組が必要でしょうか。

子どもと向きあうとつとりの子育て・親育ち 『家庭は心のねっこになる』

家族の時間・心のつながりを大切にしましょう!

子どもと向き合い、会話を重ねながら、家族の愛情や絆を深めましょう。また、子どもが安心して過ごせる環境を整えましょう。

失敗しても諦めずに挑戦する姿を応援しよう!

いろいろな体験・経験をさせよう!

子どもが活躍できる場や機会をつくりましょう。

子どものよいところや頑張りを見つけ、ほめよう!

多くの人とのふれあいを大切にしよう!

自他の価値を尊重することができ、夢や目標、学びに向かう意欲をもって生きる「自己肯定感」を育むために

【家族】

学校の先生

友達

祖父母

きょうだい

母子父保護者

地域の人

家庭教育は、

すべての教育の出発点です。

たくましく・夢をもって・自立できる子どもを育てるための4つのポイント

生活習慣を身につけさせよう

夢を育てよう

生きる力を育てよう

広い心で受け止めよう

子どもは家庭で、生活習慣、いのちの大切さ、感謝や思いやりの心、社会のルールやマナーなどたくさんのことを学びます。また、子どもにとって家庭は心の安全基地です。ほっとしたり、楽しさを共感したりするふれあいを大切にしましょう。

子育てやしつけに悩みはつきものです。子どもの成長には個人差があるので、あせらず、ゆっくりと、できることから取り組むことが大切です。また、親としての責任を自覚し、子どもと一緒に親として成長していきましょう。

子育ての悩みを一緒に考えてくれる人が身近にいますか?

PTAや市町村で開催されている子育ての悩みを一緒に考えたり、仲間づくりをしたりする研修会や講座に参加してみませんか。

※PTA等の研修に

「とつとり子育て親育ちプログラム」を御活用ください。詳しくはこちら▶



鳥取県教育委員会事務局

小中学校課
電話 0857-26-7947
FAX 0857-26-8170

社会教育課
電話 0857-26-7521
FAX 0857-26-8175

家庭・地域と学校が一緒になり、「今、求められる学力」を育成しましょう！



認定こども園

幼稚園



保育所等



遊びの中で育つ子どもたち

友達や先生の話を理解しようとする

失敗してもあきらめず取り組む

新しいことを知ろうとする

楽しかったことや満足したことを伝える

友達と話し合い、折り合いをつけようとする



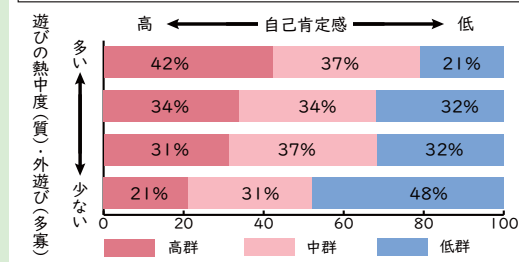
遊びは、大切な学び



遊びを通して身に付けた資質・能力は、小学校以降の創造的な思考や主体的な学習・生活につながっています

「自分は大切にされている」「最後まであきらめずにやりきった」「自分の努力が認められた」など、自己肯定感が高まると、遊びや学習、様々な活動への主体的な行動、他者との積極的なコミュニケーションにつながり、子どもの成長の可能性が広がります。

遊びの熱中度(質)・外遊び(多寡)と自己肯定感の関係



子どもの頃、「遊びに夢中で時間がすぐ過ぎてしまった」「新しい遊びを考えた」など、遊びの熱中度が高く、外遊び(集団での外遊び、自然の中での遊び等)が多かった人は、自己肯定感が高い傾向があります。

「子供の頃の体験がはぐくむ力とその成果に関する調査研究」(国立青少年教育振興機構、平成30年3月)を基に作成

地域

鳥取の子どもたちをみんなで育てる

ふるさとキャリア教育の推進

社会に開かれた教育課程

コミュニティ・スクール(学校運営協議会)

学校

小学校・義務教育学校等

国語【課題が見られた問題】

◆目的に応じ、文章と図表とを結び付けて必要な情報を見付ける問題 **29.9%**
全国平均(34.4%)

学校で取り組みます！

国語の授業では制限や条件を設けて書く機会を増やします

家庭へのアドバイス
 ・学校での学びを日常生活で活用させましょう
 ・文章を読んで考えたことなどを親子で伝え合いましょう

算数【課題が見られた問題】

◆「アンケート」の結果(データ)を表に分類整理する問題 **59.6%**
全国平均(67.5%)

学校で取り組みます！

算数の授業では全員が自分の力で説明・表現する機会を増やします

質問紙

【全国平均を上回った質問】

◆自分にはよいところがありますか **78.8%**
全国平均(76.9%)

【全国平均を下回った質問】

◆将来の夢や目標を持っていますか **78.6%**
全国平均(80.3%)

学校で取り組みます！

年度初めに目標を設定し、学期や行事の度に振り返って、自分自身の成長を実感させます

家庭へのアドバイス

・家の手伝いなど役割を与え、できたことをほめましょう
 ・学力を支える基盤となる自己肯定感、自己有用感を育みましょう

連携・協働が大切！



地域学校協働活動

家庭

◆家で自分で計画を立てて勉強をしていますか **73.5%**
全国平均(74.0%)

家庭へのアドバイス
 親子で学習の約束を作り、習慣になるように応援しましょう

- ◆決まった時間、同じ場所で学習に取りかかるように声をかけましょう。
- ◆学習を始めたら、子どものペースを見守りましょう。
- ◆取り組んだことをほめましょう。
- ◆学校で学んだことを話題にしましょう。

◆携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか **68.6%**
全国平均(70.1%)

家庭へのアドバイス
 メディア使用にルールを作りましょう

- ◆ゲームやインターネットの長時間利用は、学習、生活、人間関係などへの様々な影響が危惧されます。
- ◆ゲームやインターネット依存にならないために、以下の対策が考えられます。
 - ・利用する時間やルールを決める。(タイマーの機能を使う。「〇時以降は通信しない」など友達とルールを決める)
 - ・インターネットを使ってよい場所・場面を決める。
 - ・インターネットを使わない日をつくる。
 - ・電子メディア機器の使い方を記録して振り返る。

<小6児童>家庭でのルールの有無とインターネット利用時間



出典：令和元年度インターネット利用に関するアンケート 鳥取県教育委員会事務局社会教育課

ルールのある家庭の方が利用時間が短いです

※よりよいメディア機器とのかわりについて⇒



※読書活動について⇒



地域

◆今住んでいる地域の行事に参加していますか **74.7%**
全国平均(58.1%)

◆地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることができますか **53.4%**
全国平均(52.4%)

家庭へのアドバイス 鳥取県のよさが実感できるような地域での体験をさせましょう



隼プール祭り(八頭町隼地区公民館)



放課後チャレンジ教室(鳥取市立岩倉小学校)



プロ棋士との将棋クラブ活動(湯梨浜町立羽合小学校)



日野川を地域の方に学ぶ学習(伯耆町立岸本小学校)



奥大山大根クラブ(江府町立江府小学校)

